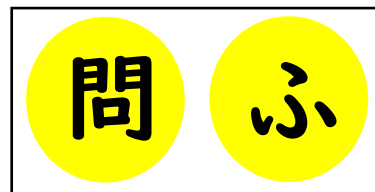


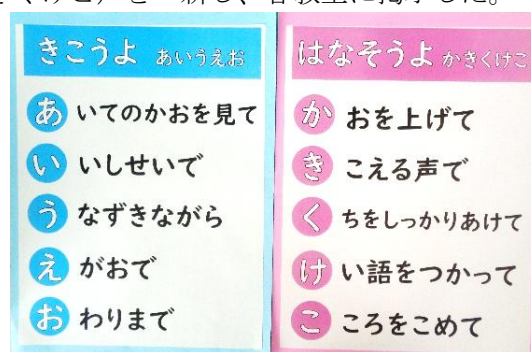
4 環境部より

(1) 教室内の掲示

- ① 本校の研究主題である「自らの問いを追求する」学習を進めるにあたり、板書で使う「学習問題」「ふり返り」の掲示物を、校内で統一した。



- ② 話し合いや発表時の声の大きさの指標となる「声のものさし」「話し方・聞き方のめあて」(きこうよ あいうえお・はなそうよ かきくけこ)を一新し、各教室に掲示した。



(2) 教室外の掲示

① 大廊下掲示板

掲示計画を作成し、北側には、学年ごとに国語科の学習でつくった児童の作品を掲示することとした。詩や観察記録、手紙や調査報告文といった作品づくりに取り組むことで、学習への意欲が高まるとともに、多くの人が行き交う廊下に掲示をすることで、他の学年の作品を見たり、互いによい点に気づいたりすることができ、国語科の学習への関心が高まった。



【1年生】



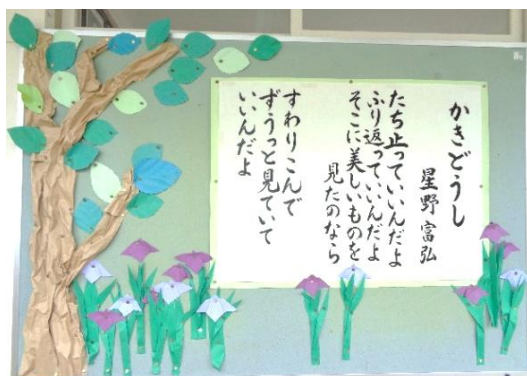
【2年生】

南側には、異学年班で行った国語集会の作品を掲示することとした。自分たちだけでなく他の班の作品も見ること、話題が共有できた。また、自分たちの作品と比較して気づいたことを、次の活動にいかすこともできた。

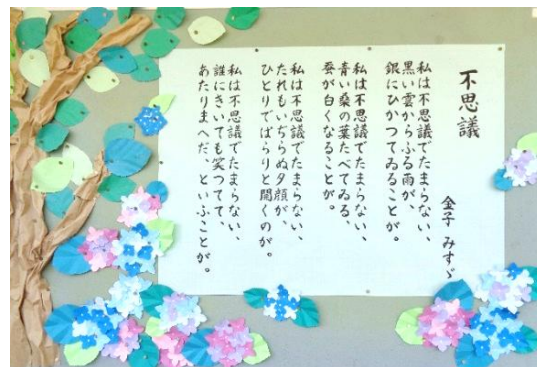


② 校長室前掲示板

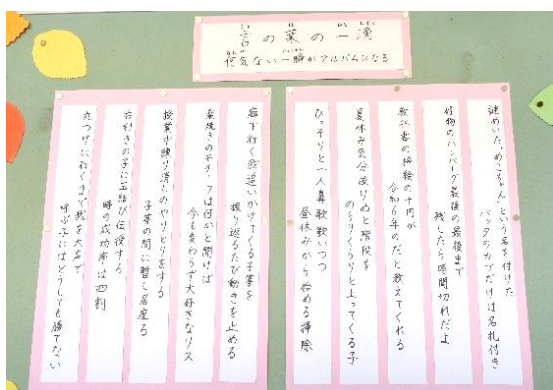
季節ごとに詩や、子どもの姿を詠んだ短歌を掲示した。季節を感じたり、日常のひとコマを想像したりしながら読むことを楽しみ、足を止めて見入る子どもが多かった。



【季節の詩】

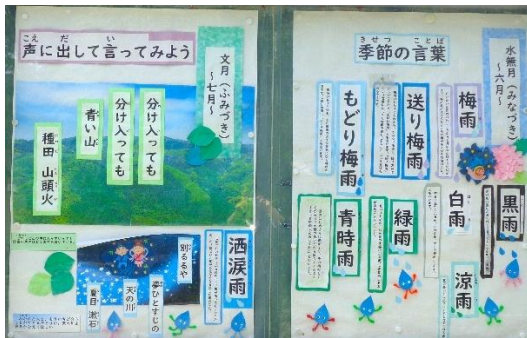


【季節ごとの子どもの様子を詠んだ短歌】



③ 築山掲示板・会議室前掲示板

季節の言葉を集めて掲示することで、語彙を増やすことができるようにした。築山掲示板は、ほとんどの子どもが通る正門付近に設置されているため、多くの子どもの目に留まっていた。声に出して読みたくなるような言葉やリズムのよい詩を選んで掲示したので、口ずさみ、覚えて言おうとする子どもの姿も見られた。



【築山掲示】



その後、安全面を考えて、掲示場所を築山から会議室前に移した。保健室や体育館に近く、子どもの行き来の多い場所であり、掲示スペースも広くなったので、以前よりも工夫を凝らした掲示をすることができるようになった。

【季節の言葉・行事・数え歌・飾り 等】



【二十四節気の時期と由来を掲示】

【季節の漢字を使ったクイズ】

